令和6年3月19日			
資料提供			
担	当	課	生涯学習局生涯学習課
担	当	者	南・嶋田
電		話	073-441-3720

令和6年度子どもの読書活動優秀実践校・図書館・団体(個人) に対する文部科学大臣表彰について

文部科学省では、こどもが積極的に読書活動を行う意欲を高める活動について、優れた 実践を行っている学校、図書館及び民間団体並びに個人に対して、毎年度表彰を行ってい ます。

本県において、学校・図書館を推薦したところ、下記被表彰校等が決定されたのでお知らせします。

記

1 被表彰校 • 図書館

(1) 学校

- ・かつらぎ町立 笠田小学校
- 日高川町立 中津中学校
- ・和歌山県立 みはま支援学校

(2) 図書館

• 上富田町立図書館



2 表彰式について

日 時 令和6年4月23日(火)13時00分から17時00分まで 「令和6年度子どもの読書活動推進フォーラム内」で実施

場 所 国立オリンピック記念青少年総合センター カルチャー棟 大ホール他 (東京都渋谷区代々木神園町3-1号)

詳細については、別紙を御覧ください。

別紙

令和6年度子どもの読書活動優秀実践校に対する 文部科学大臣表彰の被表彰校について

かつらぎ町立 笠田小学校

「自ら学び ともに高め合う 心身ともに元気な児童の育成」を教育目標に掲げ、こどもを主体として実践することを基本として、日々の教育活動に取り組んでいる。読書活動においては、令和3年度に国費事業である発達段階などに応じた読書活動推進事業読書活動のモデルの構築に向けた取組(「令和3年度「新しい生活様式」などを踏まえた読書活動の推進」委託事業)を受け、和歌山県教育委員会とかつらぎ町立図書館とともに、コロナ禍における読書推進事業として、給食時における図書の朗読放送を実施した。また、町内の図書ボランティアや学校司書等と連携し、モデル校として取り組み、令和4年度には町内全ての小学校で実施した。

日高川町立 中津中学校

令和2年度から国費事業である「読書活動推進事業」を受け、学校図書館図書の購入 促進事業に取り組み、学校図書館の機能強化に努めている。「読書センター」としての 機能だけでなく、「教員も使える学校図書館を目指して」を合言葉に、「学校図書選定 委員会」を設置し、学校全体で図書館の計画的な改善に取り組んでいる。また、「図書 選定基準」と「図書廃棄基準」を作成し、この基準をもとに図書の選定・廃棄を行って いる。学校図書選定委員会の運営やその成果について、町全体で情報を共有し、県下に も取組内容の普及を行っている。

和歌山県立 みはま支援学校

県内唯一の病弱特別支援学校として、児童生徒の実態を踏まえ、学校全体で組織的・計画的に読書活動の推進を行っている。具体的には、図書室のレイアウトや配架の工夫、地域の公立図書館と連携し、授業等で使用する図書や資料等を取り寄せて活用する他、本棚の修繕や季節感のある図書室の飾り付け等を児童生徒が行う場面を意図的に設定する中で、「自分たちの図書室」であるという意識を高めることができている。その他にも図書を題材としたゲームの企画や図書スタンプカードの導入も行っており、児童生徒にとって図書室が「本に親しみ、安心できる場所」となっている。

別紙

令和6年度子どもの読書活動優秀実践図書館・団体に 対する文部科学大臣表彰の被表彰図書館について

図書館

上富田町立図書館

上富田町立図書館は、こどもたちが本を探しやすいようなレイアウト、フロアワーク、蔵書構成に尽力している。ボランティアと連携し、乳幼児と保護者、また、児童に対して本に親しむ大切さや読書の楽しさを伝えるための読み聞かせ活動を長年行っている。

その他にも、保育所・幼稚園・小中学校・青少年育成町民会議・図書館等の文庫が 連携して行っている「夏休み期間の読書マラソン」や図書館職員が選んだ本を袋に入 れて貸し出し、どんな本が入っているかは借りてみないとわからないという「本の福 袋」といった企画を行っており、利用者を楽しませている。